

都市再生整備計画(第5回変更)

あぶらつ
油津地区

みやざき にちなん
宮崎県 日南市

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	みやざき 宮崎県	市町村名	にちなん 日南市	地区名	あぶらつ 油津地区	面積	772 ha	
計画期間	平成	17 年度 ~	平成	21 年度	交付期間	平成	17 年度 ~ 平成	21 年度

目標

歴史的資産を活かしたまちづくりを推進し、まちの賑わいを再興する

目標1:登録文化財の堀川運河や赤レンガ館等の歴史的資産や地区内に残る町家を散策・回遊できるルートを整備し、来訪者の増加を図る。

目標2:天福公園(球場)の本体改修にあわせて、公園へのアクセス道路及びまちなか広場(公園)の整備を図り、市民や来訪者にとって快適で潤いに満ちた環境を創造する。

目標3:堀川運河や赤レンガ館など油津固有の資源の利用や景観形成に関する諸施策を実施し、住民と連携したまちづくりを推進する。

目標4:重要港湾油津港、東九州自動車道日南I.C. 及び本市の工業地域を結ぶ道路網の整備により、来訪者のアクセス性の向上及び街なかの渋滞緩和を図る

目標5:堀川運河の景観の向上を図り、来訪者にとって快適な環境整備を図る。

目標6:観光資源についての環境整備を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

油津地区は、古くは室町時代から明国との交易の寄港地として、また江戸時代には飢肥杉を搬出する重要な港として、そして大正時代には東洋一のまぐる基地として繁栄を謳歌してきており、地区の中心部には1686年飢肥藩五代目藩主伊東祐実によって開削され、油津地区の林業、漁業の中心となった堀川運河が、堀川橋、三階建て銅板葺きの商家、レンガ造り倉庫などとあわせて文化財に登録され、それらを中心とした歴史的な町並みが残されており、平成8年度には(財)日本ナショナルトラストによる調査も行われている。また、堀川運河埋立に対する「油津堀川運河を考える会」の保存運動や歴史的建造物の油津赤レンガ館の保存活用など、地元住民が主体となったまちづくり活動が展開されている地区でもある。さらに地区内には広島東洋カーブが40年間続けてキャンブインしている天福公園(球場)も存在する。

また、鶴戸地区は宮崎県でも有数の観光地を有する地区であるが、その鶴戸地区から油津地区を結ぶ海岸線は日南海岸国定公園に指定されている。更に、海岸沿いに走る国道220号を軸に平成17年度に『日本風景街道』のモデルルートに選定されており、この両地区は観光・景観の面において切り離せない地区となっている。

しかし、これら堀川運河などの歴史的文化的ストックは十分に活用されているとは言えず、さらに天福球場へのアクセス道路の整備も不十分で、訪れる観光客に対するインフラ整備の遅れが顕著である。また、東九州自動車道の事業が本格的に開始することで、物流拠点である重要港湾油津港と東九州自動車道日南I.C.及び本市の中心にある工業地域を結ぶ道路網の整備が必要になっている状況である。

近年、宮崎県の油津港湾事業による堀川運河護岸整備が行われており、本市では、この堀川運河整備に合わせ、県内外からの来訪者などの交流人口の増加、それによるにぎわいの復権をめざし、歴史的ストックを活かした街なか魅力拠点整備を行う為、平成14年度に篠原修東京大学大学院教授を委員長とする「油津地区・歴史を活かした計画検討委員会」を市民代表者や学識者、及び関係行政機関から組織し、油津地区における将来まちづくり構想実現化のための計画を策定した。

また、同年4月には、一般公募による「日南市まちづくり市民協議会」(会員50名)が発足され、都市計画に関する事項を中心に活動を行っており、まちづくり構想の計画策定の段階から意見交換会を開催し、官民共同のまちづくりに努めている。全国的に、油津地区の歴史的資産である赤レンガ館や石橋(堀川橋)に対する注目度も大きくなってきており、ハード・ソフト両面において、官民一体となったまちづくりに関する諸施策を実施し、景観形成を一層推進する必要がある。

課題

人口減少・高齢化の時代において、市民生活の安定化や経済活力の確保のためには中心市街地の活性化(賑わいの復活)、社会基盤の整備が最大の課題である。

①九州の小京都と呼ばれる城下町飢肥への来訪者や、神話探検、日南海岸国定公園の観光を目的とした観光客の経済効果を油津地区へ波及させる必要がある。

②歴史的な町並みが現存しているが、歩道や案内板、照明施設などがなく、来訪者が時間をかけて回遊できるまちづくりが必要である。

③交通面では、JR日南線の油津駅が交通アクセスの手段として確保されているが、商店街から堀川運河、歴史的町並みへ誘導する基盤整備が不十分であり、環境整備が必要である。

④かつての中心市街地であった本地区の商店街は、再度、地域生活の中心としての位置づけを確立する必要がある。

⑤油津地区への来訪者の増加を図るため、東九州自動車道日南I.C.から油津地区へ誘導するアクセス道路の整備が必要である。

⑥『日本風景街道』を契機とした地域の活性化の動きが始まったところであり、その一端を担う観光資源の活用を図るために環境整備が必要である。

将来ビジョン(中長期)

住民が自分たちの町に対して、誇りを持てるような歴史的資産を活かしたまちづくりに取り組み、さらには、町に来訪者が増え、賑わいを見せていた往時の油津を再興する

・日南市第4次総合計画において、堀川運河周辺は歴史的町並みを活かしたまちづくりが求められており、その核となる登録文化財の保存と活用が位置づけられている。

・油津地区の景観計画に基づいた歴史的街並みの保存及び創出により、魅力ある「港町油津」のまちづくりをより一層推進し、全国的に発信していく。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
地区内への来訪者数	人/年	公共交通施設(油津駅等)や観光案内所等の施設利用者数	来訪者	19,000	平成16年度	29,000	平成21年度
社会基盤整備に対する満足度指数	5段階評価	アンケート調査などの実施	社会基盤整備等による住民及び来訪者の満足度	3	平成16年度	4	平成21年度
キャンブ時の観覧者数	人/年	広島カーブキャンブ時の市外、県内外からの来訪者の増加	天福球場へのアクセス道路整備によるキャンブ観覧者への交通の円滑化と併せ、天福球場を観光の起終点として位置づけ、商店街や堀川運河への散策ルートを確保する。	16,000	平成16年度	19,000	平成21年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 登録文化財や古い町家を散策・回遊できるルートを整備し、来訪者の増加を図る 堀川運河等の地区内に点在する歴史的文化的資産や登録文化財を回遊する歩行者・自転車散策ルートの整備と観光交通と生活交通を分離した地区交通マネジメント施策の実現をめざしており、地区内歩行者用道路の整備や潤いと安らぎのある町並み空間形成のためのまちなか広場等を整備することにより、回遊性が高く魅力的な歴史的資産を活かしたまちづくりを一体的に進める。 	高質空間形成施設(基幹事業)、まちづくり活動推進事業(提案事業)、地域創造支援事業(提案事業:景観形成推進事業)
<ul style="list-style-type: none"> 天福公園(球場)の本体改修と同時に、公園へのアクセス道路及びまちなか広場(公園)の整備を図る 天福公園整備事業の天福球場本体改築及び駐車場の整備と合わせて、油津駅から天福球場へのアクセス道路等を整備することにより、地域における利便性や人々の憩いの空間を形成し、ゆとりとうるおいのある生活を支える社会基盤施設の整備を図る。 歩行者(市民、観光客)の快適性の向上を図るために、歩車道を分離し、緑陰を作る豊かな植栽やベンチなどのストリートファニチャーの設置及び街なか公園の整備により、交流と憩いの空間を創出する。 	公園事業(基幹事業)、街路事業(基幹事業:海田天福線)、高質空間形成施設(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> 油津赤レンガ館利活用検討委員会や景観条例制定のための検討会の実施 登録文化財であり、油津地区のまちづくりの核施設である油津赤レンガ館について、学識者、市民、行政からなる委員会を設け、建物の利活用について検討を図る。 また、景観計画及び景観条例策定に取り組み、油津地区の景観形成を地域住民とともに推進する。 	まちづくり活動推進事業(提案事業)、地域創造支援事業(提案事業:油津赤レンガ館耐震改修事業・景観形成推進事業)
<ul style="list-style-type: none"> 重要港湾油津港と東九州自動車道日南I.C.及び本市の工業地域を結ぶ道路網の整備を図る 物流拠点である重要港湾油津港と東九州自動車道日南I.C.及び本市の工業地域を結ぶ道路網の整備を行い、東九州自動車道日南I.C.から油津地区への来訪者のアクセス性の向上を図るとともに、油津港から工業地域への搬送車両の運搬経路を街なかから回避させることにより渋滞緩和を図る。 	まちづくり活動推進事業(提案事業)、地域創造支援事業(提案事業:油津赤レンガ館耐震改修事業・景観形成推進事業)街路事業(基幹事業:平野線)
<ul style="list-style-type: none"> 日南海岸国定公園、日本風景街道の一端をなす重要な観光資源について環境整備を図る。 	地域創造支援事業(提案事業:観光資源環境整備事業)
<ul style="list-style-type: none"> 堀川運河の水質浄化による景観向上を図り、来訪者や散策者の快適な環境整備に努める。 	地域創造支援事業(提案事業:下水道整備事業)
その他	
<p>事業終了後の継続的なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 日南市まちづくり市民協議会が中心となり、今後のまちづくりに関する基本的な考え方やその実現化に向けた検討を継続して行い、街の維持・管理などを推進していく活動を行う。 地元商店街とも協議を行い、道路整備などに合わせて、今後、ファサード等の改修などに取り組んでいく。 市と住民が連携したまちづくりを今後も推進していくうえで、学習会やPRパンフによる啓発活動、アンケート調査等、まちづくりへの住民参加をより積極性のあるものとしていく。 <p>交付期間中の計画の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて効果を挙げるために、市とまちづくり市民協議会が協働して、事業成果について評価や事業の進め方の改善などを行うためのアンケート調査などを実施する。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,233	交付限度額	493	国費率	0.4
---------	-------	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

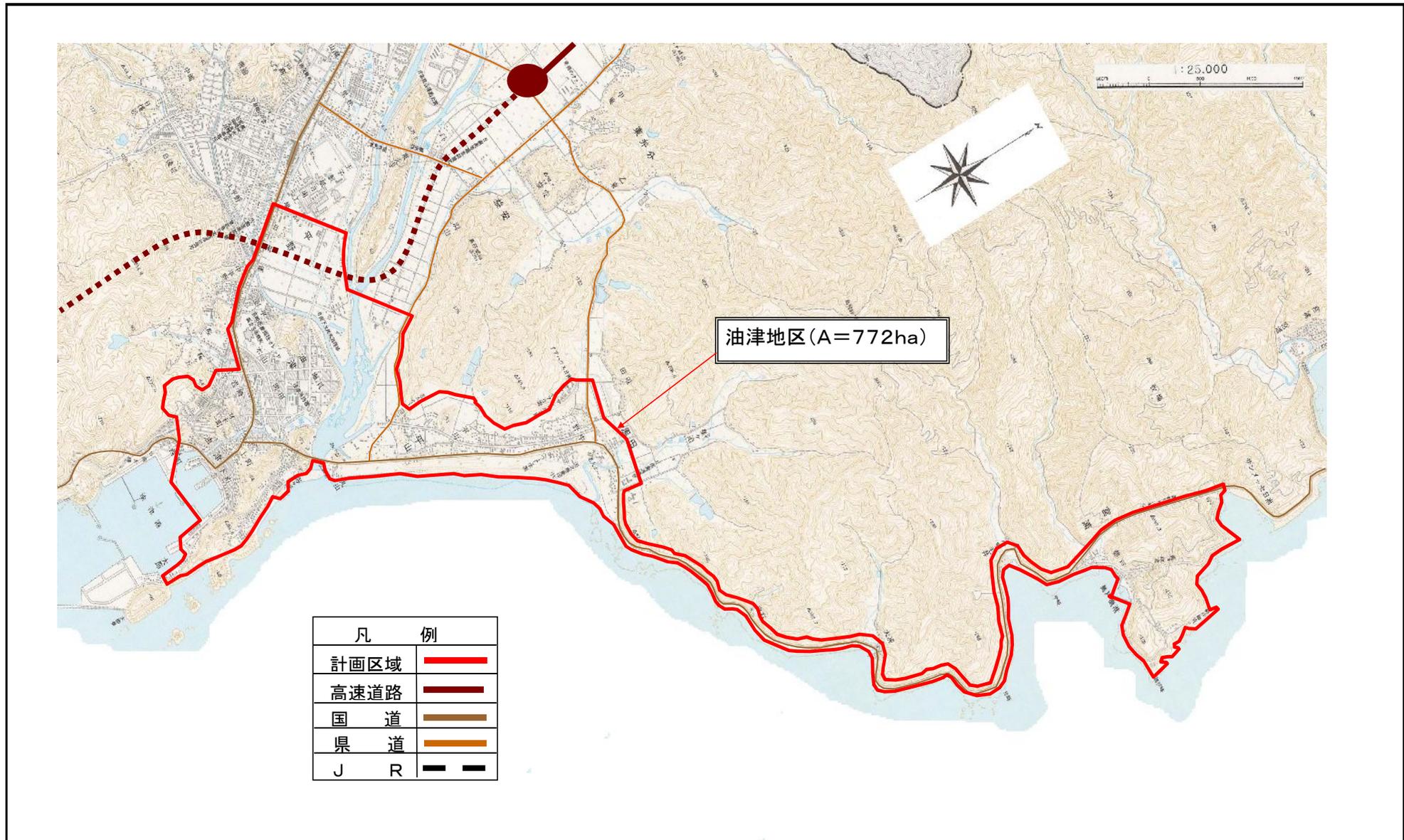
基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費		
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
道路	街路	海田天福線	日南市	直	L=180m	H17	H19	H17	H19	169.4	169.4	169.4	169.4			
		平野線	日南市	直	L=870m	H13	H22	H18	H21	304.3	304.3	304.3	304.3			
		上町中通線	日南市	直	L=115m		H20	H20	H20	34.5	34.5	34.5	34.5			
公園		なかよし公園外1公園	日南市	直	A=0.46ha	H18	H21	H18	H21	67.5	67.5	67.5	67.5			
古都及び緑地保全事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設			日南市	直		H21	H21	H21	H21	5.0	5.0	5.0	5.0			
高質空間形成施設			日南市	直		H14	H21	H18	H21	358.5	358.5	358.5	358.5			
高次都市施設																
既存建造物活用事業																
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
地区再開発事業																
バリアフリー環境整備促進事業																
優良建築物等整備事業																
住宅市街地総合整備事業	耐震改修促進型	拠点開発型														
		沿道等整備型														
		密集住宅市街地整備型														
		耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都心共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
合計										939.2	939.2	939.2	0.0	939.2		
…A																
提案事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費			
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分				
地域創造支援事業	油津赤レンガ館耐震改修事業	油津地区	日南市	直	N=1件	H19	H21	H19	H21	127.4	127.4	127.4	127.4			
	景観形成推進事業	油津地区	個人	間		H19	H21	H19	H21	4.9	4.9	4.9	4.9			
	下水道整備事業(市単独費)	花峯地区	日南市	直	L=273m	H20	H20	H20	H20	13.2	13.2	13.2	13.2			
事業活用調査	観光資源環境整備事業	鶴戸地区	日南市	直		H19	H20	H19	H20	115.8	115.8	115.8	115.8			
	事業効果分析調査		日南市	直		H20	H21	H20	H21	6.5	6.5	6.5	6.5			
まちづくり活動推進事業	まちづくり事業PRIに関する手法検討		日南市	直		H17	H21	H17	H21	25.5	25.5	25.5	25.5			
													0.0			
合計										293.3	293.3	293.3	0.0	293.3		
													合計(A+B)	1232.5	…B	

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度		終了年度
街路事業	園田平野線	日南市	国土交通省	L=154.0m		○			H10	H16	525
公園事業	天福公園	日南市	国土交通省	A=9.5ha		○	○		H13	H19	1,668
下水道事業	油津東部	日南市	国土交通省	A=82.6ha		○			H10	H18	1,061
歴史的港湾環境創造事業	堀川運河(一期区間)	宮崎県	国土交通省	L=500.0m		○			H15	H18	3,500
漁港環境整備事業	堀川運河	宮崎県	農林水産省	L=510.0m		○			H17	H24	2,000
雷線共同工整備事業	国道220号	国	国土交通省	L=430.0m	○				H19	H19	65

都市再生整備計画の区域

あぶらつ みやざき にちなんし 油津地区(宮崎県日南市)	面積 772 ha	区域 木山一～三丁目、園田一～三丁目、岩崎二～三丁目、油津一～四丁目、天福一～二丁目、梅ヶ浜一～三丁目、材木町、乙姫町、春日町の全部、大字平野、大字戸高、大字益安の一部、大字宮浦の一部
---------------------------------	--------------	---



あぶらつ みやざき にちなんし
油津地区(宮崎県日南市) 整備方針概要図

目標	歴史的資産を活かしたまちづくりを推進し、まちの賑わいを再興する	代表的な指標	地区内への来訪者数 (人/年)	19,000 (平成16年度) →	29,000 (平成21年度)
			社会基盤整備に対する満足度 (5段階評価)	3 (平成16年度) →	4 (平成21年度)
			キャンプ時の観覧者数 (人/年)	16,000 (平成16年度) →	19,000 (平成21年度)

